

ふれあいだより

行橋市立稗田小学校 H24. 12. 12 第9号

「地域の人に学ぼう！稲刈り体験」(5年 総合的な学習の時間)

12月3日(月)稗田小5年生(34名)は、上稗田の村上さんの田んぼで、6月に田植えして、10月に稲刈りをした後の稲わらを頂きました。天寿会の方に縄のあみ方を丁寧に教えていただいて、しめ縄づくりを体験することができました。みんな上手に、わらを足でふみ、左ねじりであみこんでいました。どんどん縄をあんでしめ縄かざりをつくっていく天寿会の方に対して、尊敬の気持ちをもつことができました。しめ縄づくりを通して、正月の意義やよさを体験することができました。



ここに、ゆずり葉やうらじろをつけて、みかんをつけてお正月をむかえます。

足にはさんで、編み方もねじり方も上手になっていました。



天寿会のみなさん

稗田校区の宮下さんが毎年、学校の正月かざりをつくってくださっています。



みんな天寿会の方の手の動きを真剣に見て、まねしていました。



天寿会の方は次々にしめ縄をあんでいきました。



<子どもたちの感想>

しめ縄をつくるのは、はじめてでした。わからないときは、天寿会の方がやさしく教えてくれました。しめ縄は左むきによらないといけなかったのははじめて知りました。作ってみるととても力があると知りました。天寿会の方はプロじゃないといっていたけれど、すごく上手でした。田植えをして稲ができて、残ったわらでしめ縄をつくるのがすごいと思いました。1つ目は、ほとんど天寿会の方がやってくれました。2つ目は全部自分でやれました。天寿会の人たちのおかげで上手にできました。正月にかざりたいと思います。とてもいい経験ができました。天寿会のみみなさんありがとうございました。